

お知らせ

6月には、各学年（クラス）の保育参観があります。新学期になり、新しい環境のわが子がどんなふうにご覧になっているのか・また、先生やお友達はどんな感じなのかな～と楽しみにされていることと思います。まだまだスタートして間もないのですが、参観当日はどうぞ一緒に楽しい時間をお過ごしください。

尚、6月は梅雨の時期でもあります。どうぞ、交通面には十分にお気をつけおいていただきますようお願い致します。

保育参観について・・・日程は、6月行事予定をご覧ください。

- 年少・・・廃材を使って作って遊ぶ
- 年中・・・親子で泥団子に挑戦！！
- 年長・・・箱作り（誰かにプレゼントかな）



泥んこ遊びで
庭は大賑わい

園内健診等について・・・内科・歯科・検尿・ギョウチュウ検査等において、なにかある場合は担任よりお知らせがあります。6月いっぱい連絡がない場合は、何もありませんのでどうぞご安心ください。（何か問題があった場合はその方にのみ伝えます。）

つるグループ保護者各位

＝夕方の電話取り次ぎについてのお願い＝

つるGの皆様をお願いいたします。緊急的に夕方つるGの先生に連絡をしたい場合、新しい電話を設置しています。5時以降の連絡は下記の番号をお願いいたします。

またこの電話設置場所がひよこ保育室であるため5時までは呼びだし音がならないようになっています。昼間は事務室で受け取ることもできます。したがって、できるだけつるグループの皆さんはこの番号で電話をおかけいただくと助かります。他の保護者の方は今までどおりでかまいませんが、5時以降になりますと、先生たちが会議をしている場合は、つるグループの先生が出る場合がありますので、用件を聞いて折り返しの電話という事になるかと思っております。ご了承をお願いいたします。

新設電話番号096-245-8877

6月25日（金）年長夜の幼稚園について・・・

～毎年恒例のどきどきわくわくの年長児だけの夜の幼稚園～

北部幼稚園では、年長になるこの日がドキドキわくわくの楽しみの1つです。年長ならではの・・・年長にならないと取り組めない、年長だからできる・・・夜の幼稚園です。この日は、年中・年少・ひよこさんは、お休みとなります。（つるGさんは朝からありますのでどうぞ、ご安心ください）また、夜の幼稚園前日（木）は、翌日準備の為、午前保育とさせていただきます。（このことは毎年同じですので、変わりはありません。）

さて、では夜の幼稚園はどんな感じ何でしょう・・・???それは、それは年長便り特別号にて、他の学年にもお知らせいたしま～す。 どうぞ、お楽しみに！！

改めてみんなで作る幼稚園

いよいよ保育が本格的になり、園長の私もようやく来年3月までの見通しが立ち始めました。「え?そんなこと初めから決まっているのでは?」と思われる方が多いかと思えます。もちろんスケジュールは決まっています。しかし今年の子どもたち、先生たちは昨年度と一人ひとり違います。教育の現場が難しい理由は、その一人ひとりがどうかかわりながら、互いを意識し尊重し合いながら、持てる力を発揮できる集団に組み立てていくかという、デザインを考えなければならないことです。子どもは子どもの世界の中に、大人は大人の世界の中に、その美しい姿を作っていくのだと思うと、幼稚園の運営をしています。したがって、4～5月は葛藤の連続です。「イメージを共有したと思っていたこと」が意外と話し合い不足で、食い違っていたり、子どもも新しい仲間との出会いの中で、今までの思いこみがすべて否定されたり、よくある事とはいえ、それがスタートラインのところでは気がつかなければ、ずっと問題を抱えたまま1年が終わってしまうのです。発達を保障するという仕事は、そのスタートを見間違わないようにする細心の注意が必要なのだと思っていると、そうはいっても人間ですから、「思い違い」「見間違い」をするものです。だから「信頼できる仲間が必須」なのです。それは大人は勿論の事、幼児期にもとても重要な感情育てです。

子育てのアドバイスで「ほめて育てる」という言葉が使われますが、その本質は「おだてる」ということではなく、何か問題が起きた時は、叱られたという体験でもなく、「こうやったら問題が乗り越えられた!」「だからこの次はちょっとだけがんばってみよう」「そして達成できた時は大いに褒めましょう」という最後の部分だけが大きく取り上げられてしまったようにも思います。「最近の大人は子どものしつけもできない!」「しがることをしない」といわれる事もあります。《私はそうは思いませんが》「しつけ」は特訓して身につける事もたまにはありますが、感情はそうはいきません。幼児教育でもっとも大切な事は、この自尊感情という「豊かな心」を、どう受け止め育てることです。

保護者の方たちと、自分たちの時代よりもっと長生きする子どもたちに、人としてのあり様を伝え身につけさせていくことを、幼稚園の生活の中に作っていきましょう。

長くなりましたが、この2ヶ月間は新しい保護者の皆様の思いや、子どもたちの姿を実際に見つめそこから、今年をデザインしなければならなかったわけです。

デザインといえば、今年の先生たちの研修課題に科学的ものの見方についての視点が入っています。私は昔から父親の影響で、「難しくない自然の中にある幾何学」に強い関心を持っていましたが、ここ数年発達障害の子どもと出会ったり、子どもたちが伝えてくる「発見のいろいろ」を耳にしながら、この瞬間を捉える保育者の科学する心ももっと大きく開いたら、例えば泥団子を作る子どもたちの目、こだわる心の中から、もつときらきらするものを見つけられる」のでは!?とおおいに期待しているところです。一年間共にがんばりましょう。

延長保育・つるG (グループ) と小学生学童さんとの午後の楽しむ



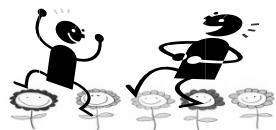
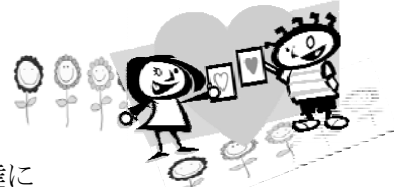
ただいま～と元気よく幼稚園の門をたたく3名の小学生、その声に
お・か・え・り～～と

園庭・事務室・ローカを歩く先生たち、みんなで元気よくお迎えです。

でも、その中でも1番の両手を広げて飛び込むのは、やっば！！北村先生の大きな腕の中ですね。

学童担当として、北村先生は、昨年度まで同じ小学生の敷地内で迎えていました。ところが、北部幼稚園内で取り組むようになり、{よく無事に幼稚園まで帰ってこれたね}と、3人に対し、心の奥でひそか心配しながら今か、今かと無事を願いながら、母親以上の思いで待っているのです。また、無事に帰りついた小学生もとても嬉しさ一杯溢れながら、何にも変えられないとてもいい笑顔で帰ってきます。何とも言えないいい光景ですね。そんな光景を幼稚園のつるGさんは、自然と目の当たりにしているのです。当たり前のように当たり前のようで当たり前でないこの光景、年長さんはその光景を「いつか僕たちも自分一人で帰ってきてみたいな～」「できるかな～」「早く小学生になりたいな～」と、きっと思っていることなのでしょうね。そんな憧れをもって、子ども達は、限りなく大きくなるということのきっかけを掴むんですね。でも、このきっかけも環境が与えてくれるんですね。

環境は、その人の心を動かすとも言われているように、多くの子ども達は、環境によって左右されながら育ちのきっかけを掴み自分の行動につなげていくのです。



私たち大人は、いつでも子ども達にとって、いい環境とは・・・をいつも考え用意することで、

「あーしなさい！ こうしなさい！」を押しつけなくても、子どもは育っていくことになるんですね。

今年度からはじまった「放課後対策室」学童の児童と幼稚園の園児達(つるG) 素敵であらたな育ち合いが、今ここにスタートしました。

人は繋がりがながらい刺激をうけ大きく成長していきます。

(～ヤギのさくらちゃん～)



動物口蹄疫感染対策について・・・県よりお知らせ

宮崎県のおける口蹄疫非常事態宣言(5/18) 付けでメディア情報に皆さん既にご存じだと思いますが、県の方よりご注意がありましたのでお知らせいたします。

園のさくらちゃんに影響がおきないように、防疫対策として、園児とその関係する保護者家族は近隣の牧場への出入りを控えるとともに偶蹄類と接触した場合にあってはまん延防止の為、その前後に手洗い消毒を励行するようお願い致します。=偶蹄類とは、牛・豚・山・羊などの蹄(ひづめ)が2つある動物のことである。=《人間には一切影響はありません》

窓

今年の天気(気温)は何とも言えない冷夏？

初夏は来ないような春寒とも言わなければならないのか・まるで3月のようですね。そんな気温の中、なかなかプール開きができない状況で、子ども達は早く早くプールに入りたいな～と毎日思いながら過ごしています。さて、ここ近年世の中の動きが毎年毎年なにがしら大騒ぎ！！大騒ぎの中、皆さんはこ～んな社会をどう感じているのでしょうか・・・

さあ～私(田名)は、こんなところで面白発見をしました。紹介しましょう～！！

(全日私立幼連PTA新聞の中から・・・)

=季節外れの寒さに=

子 「ママ、もう春夏秋冬ってなくなっただよ」

ママ (はあ、どうゆうこと)

子 「だって、ニュースで『春はどこへ行ってしまったのでしょうか』って

いってたよ！」つい、つい、ぷつと笑いながら、子どもは言葉のありのまま

を受け止めるんだよね、と思いつつその事に本当に春はどうしたのかな・と、考えるこの頃です。さて、その他、PTA新聞の中で“子どもを真ん中に位置付けた豊かな環境を表現しよう”や、お弁当レシビ、それからそれから絵本の紹介と、ここ必見！！の場所も見落とさずに

おもちゃ箱 の内容もまさにお母さん方の悩みの一つでしょうね。まだ読んでない方どうぞ読んでみてください。田名お薦めで～す。



私は今回、PTA新聞つるG先生(田名)の7月の子育てについて、保護者の皆さんと語りあえる楽しさが見えてくるといいな～と思ってしまう。また、子どもとも沢山会話を交わし、今この子はこんな事を考えているんだな～と発見したり、また言葉一つのきっかけで子どもを捉える瞬間が楽しいものとなるような気がしていますが皆さんいかがでしょうか・・・

(とにがくつぶやき言葉には笑いながらなるほどなるほどと感心・感心しちゃいました。)

実は、私もまだ子育て中！！です。自分を振り返り、我が子を見つめ直し、幼稚園のお母さん方を思い浮かべ保育者でありながら、色々考えているうちに大人の私達は、子どもの笑顔がやっぱり素敵なこと、そして、お母さんの元気が子どもへの栄養だと、勝手に結論をだし、これで頑張るぞ=(イコール)“カツ”をです。

あっそうだ！そういえば、子育てと言えば、**夏まつりの係さん**がどうやら今回、色々な国の子育て調べをしたいな～と行ってましたよ。なにかご存知の方は、どうぞ教えてくださ～い。近々お便りが出るかもです。

それと、**読み聞かせサークルさん**も活動に多くの参加者大募集とのこと。一緒に場を感じるだけでもいいそうなので、緊張して子どもの前で絵本の読み聞かせなんてとんでもない～と思っている方でもOKだそうです。とにがく今度6月18日金曜日9時15分に絵本に興味のある方幼稚園事務室前集合で～す。まってま～す。(ペンネームR)



おひさまネット通信 NO.1

2010年5月28日
おひさまネット運営委員会

総会、係の引継ぎご協力ありがとうございました。
おひさまネット会員の皆様に運営委員会の仕事内容を知って頂けたらより身近に感じてもらえるのでは……と思い、おひさまネット通信を不定期ではありますが、発行していきたいと思ひます。中には重要なお知らせもありますので、是非ご覧下さい。

保護者名札について

保護者同士のコミュニケーションを図りやすくする為、安全を守る為でもあります。保護者以外の方が来園される場合も、お願い致します。忘れられた場合は、事務室に予備がありますので、活用してください。

また、名札は年度末(3学期)に回収致します。それまではご家庭で保管して下さい。名札を無くされない様に十分気をつけて下さい。もし無くされた場合は実費(100円)負担をお願いしております。ご協力お願い致します。

駐車場の件

駐車場をご利用される際は、必ず駐車券を外から見える場所に置いて下さい。駐車場でのトラブルが多発していましたので、緊急時の車輛移動に備える為です。駐車券と保護者名札は車のダッシュボードと一緒に保管しておくと思ひます。また、駐車場にはロープがひいてあります。少し見づらい状態になってはいますがご利用される場合は、ロープに沿って駐車頂くようになります。

お知らせ

・遠足のクラス写真の費用はおひさまネットより支払われます。実費負担はありません。

エコキャップ運動

昨年の引き続き始めます



昨年度に続き本年度もエコキャップ運動を始めます。エコキャップ運動とは、ペットボトルふたを集めて世界の子ども達にワクチンを届けようという運動です。キャップ400個→10円。ポリオワクチン1人分は20円なので約800個で1人の命が救えます。ワクチンさえあれば助かる子ども達が世界で1日に約600人にも達しているそうです。是非ご協力をお願い致します。

【注意事項】

- ◎ きれいに洗って下さい。 ※カビが生えるとゴミになってしまう為です。
- ◎ よく乾かして下さい。
- ◎ シール値札等ははがす。 お手数ですが、ご協力お願いします。
- ◎ ペットボトルのキャップのみです。

バス送迎の方はバスの先生に預けて下さい。保護者会室前に回収BOXを設置してありますのでその中に入れて下さい。皆様のご協力お願い致します。

★クラス係りの皆様、遠足のアンケートのご協力ありがとうございました。

反省すべき点では“先生の声が聞こえにくかった”“クラス交流を長くとってほしかった”等の意見がありました。

この結果を基に、反省すべき点は改善し、より良い活動をおこなって行きたいと思ひます。

<安全な生活情報>

5月14日は保護者会総会と併せて、交通安全教室を開きました。多数ご参加ありがとうございました。6月は梅雨に入りますが、健康管理もよろしくお願ひいたします。又幼稚園の感染症情報としては、5月 アデノウイルス・水痘・が2~3人おりましたが、今は治まっています。他には夏風邪のような熱発の子どもがいるようです。又6月には手足口病や、とびひ(虫刺されのあと化膿し始めます)がはやる時がありますので、家でお風呂に入る時など十分に子どもの体を見てあげてください。

又、交通安全に関して下記のような情報が県庁より届きましたので、添付いたしました。6月はちょっとした気の緩みで事故につながる時期になります。幼稚園も十分気をつけますが、皆様もお気をつけください。



熊本県教育庁体育保健課

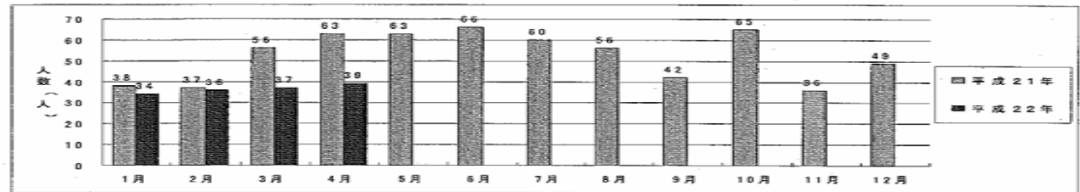
平成22年4月中の子ども(幼児~中学生)の交通事故発生状況について

次の表は、県警察本部で集計されたものです。交通安全指導の資料として活用願ひます。なお、交通事故発生件数・死傷者数の前年との比較及び交通事故の特徴は次のとおりです。

1 死傷事故発生状況(幼児を含む)

区分	事故発生件数及び事故による死傷者数																	
	合計						第1当事者			第2当事者以下								
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者						
期・1~期	4月			1~4月			期	1~期	期	1~期	期	1~期	期	1~期				
平成21年	70	0	77	227	0	268	7	11	0	0	7	11	63	216	0	0	70	257
平成22年	48	0	59	181	0	222	2	8	0	0	2	8	46	173	0	0	57	214
増減数	-22	0	-18	-46	0	-46	-5	-3	0	0	-5	-3	-17	-43	0	0	-13	-43

2 小・中学生死傷者数の年次比較



※ 4月中の小・中学生の死傷者数は、前年と比較して24人減の39人でした。平成22年1月~4月までの4ヶ月間における小・中学生の死傷者数は、146人で、昨年を48人(3月までは24人減)下回っています。

3 お知らせとお願い

◆ 3月・4月と月別小・中学生死傷者数が、前年と比較して大幅に減少(-43人)しています。3月(-19人)、4月(-24人)と小中学生の死傷者が前年を大幅に下回る月が続いています。各学校での交通安全教育の成果が表れた結果ではないでしょうか。しかし、4月は4件の事故報告(1件は現在も入院治療中)があったことも事実です。下記の1~4月の交通事故傾向を参考に、日々の交通安全指導をよろしくお願ひします。

- 傾向1 事故多発時間帯は15時~19時! この時間帯に事故の5.3%が集中
ポイント: 下校指導時・部活終了時の声かけ(特に自転車のライト点灯と反射材着用)
 - 傾向2 事故の半数が「市町村道」で発生! 小・中学生も国道・県道の2倍以上
ポイント: 交通量の少ないところが危険箇所(安全マップ等で危険箇所を中心に指導)
 - 傾向3 事故の原因は「飛び出し」「安全不確認」がダントツ! 他原因の3倍以上
ポイント: 「飛び出すな 車は急に 止まれない」(昔の交通安全標語は生きている)
 - 傾向4 事故発生場所は、やはり「交差点」!そして「横断歩道以外の横断中」!
ポイント: 「手をあげて 横断歩道を 渡ろうよ」(昔の交通安全標語は生きている)
 - 傾向5 自宅から500m~1kmの地点で多く発生!
ポイント: よく知っている道(場所)ほど油断する(近道は細い道が多い)
- 傾向3・4の標語は「交通戦争」といわれた昭和40年代のもので、わかりやすく、覚えやすく、今でも十分に通用するものです。児童生徒への発達段階に応じた指導をお願いします。